

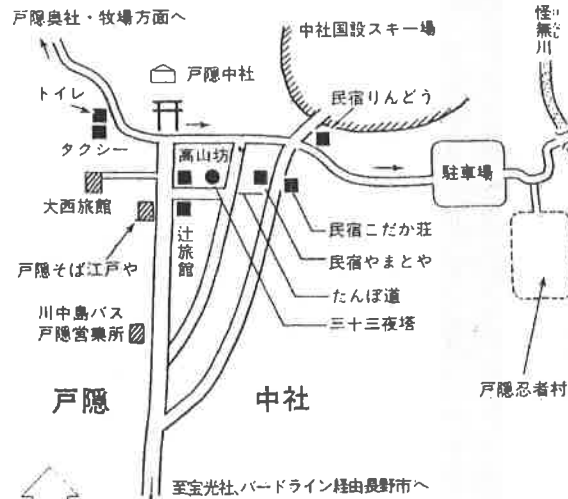


飯綱山の登山道を良く見れば

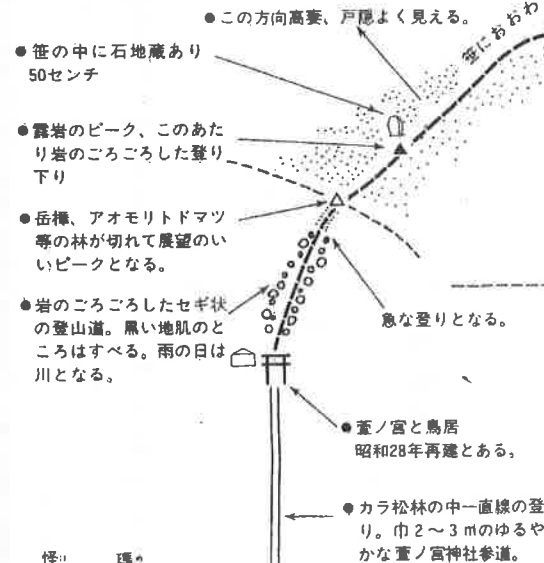
●山へ行くときいつも思う。どうしてそう先へ、先へと急いで登るのだ。もっとゆっくり登ったらいいのに。

●君は山へ何を目的に行くのかと問われたら、「自然との対話」と答える。山で出会うすべてのもの、落葉、木の実、山の花、草、木、岩、石、そして風の音、山頂からの展望、石仏——そんなすべてが私には興味深いものだ。だから通りすぎてしまう山登りなんてもったいないと思う。

●何十回と登った飯綱だけれど、道はしの石仏の一つ一つをよく見ると風雷に耐えた素朴なほほえみで私を迎えてくれる。こうして、イラストにしてみると、一つ一つの場所が今もなつかしく甦ってくる。山ではもっとゆっくり歩こう。自然と対話しよう。

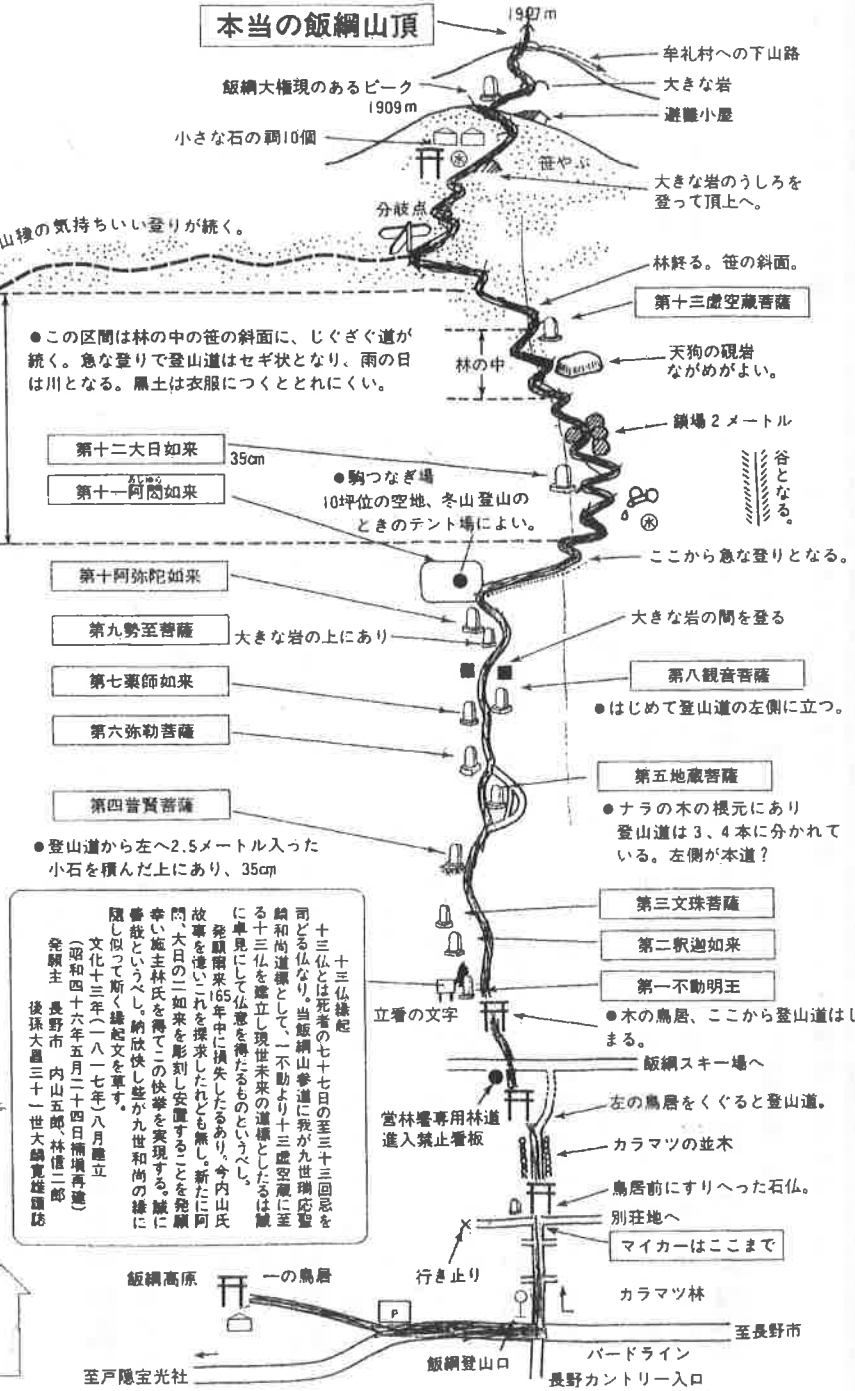


飯綱山萱ノ宮西登山道

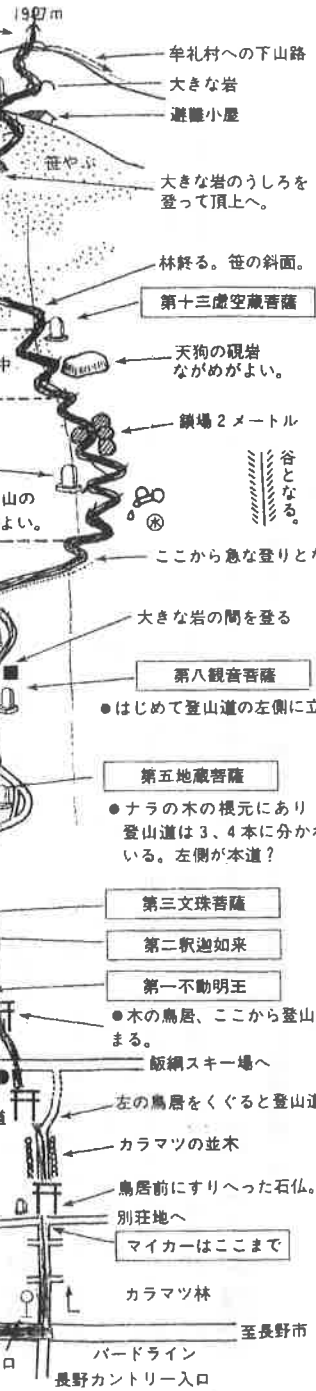


飯綱山一の鳥居南登山道

左側土手に看板あり。急登だが、500メートル位近道。



本当の飯綱山頂



飯網高原周辺略図

